

# 大船渡だより



## 地域のイベントや活動紹介

## 大船渡ベースの活動紹介

### 初聖体式が行なわれました

8月2日(日)、大船渡教会で初聖体式が行なわれました。当日は、昨年から準備をしていた小学2年生～中学3年生までの男女8名の子どものうち、6名が初聖体を受け、あとの2名は8月30日に受けました。4月に初聖体式を予定していましたが、ミサが中止となり延期となっていました。「初聖体式はいつかな?」と思っていたよ。」と、待ちに待った様子で話す子どももいました。



前日は、『初聖体の10の質問』ということで、総まとめをしました。1年前、当時小学1年生だった子どもは読むのも大変でしたが、1年経って集中力ができてきて、子ども達の成長を感じました。そして、パトリック神父様にゆるしの秘跡をして頂いたあと、初聖体式のリハーサルを入念に行ないました。

当日は、1人1人キャンドルを持って入堂しました。初めてご聖体を頂いて、「ご聖体はソフトクリームのコーンの味。」という感想もありました。信徒の皆様祝福され、子ども達にとっても、教会にとっても嬉しい日となりました。

### サン・アンドレス公園、復活!

東日本大震災で被災し、岩手県が復旧工事を行ってきた、大船渡湾に面する緑地公園、愛称『サン・アンドレス公園』が完成しました。遊具や駐車場の利用も可能になり、天気の良い日には多くの家族連れで賑わっています。

『サン・アンドレス公園』は、今から410年前の慶長16年(1611年)、スペイン使節のセバスチャン・ビスカイノが藩主の伊達政宗の許可を得て、松島以北の伊達領沿岸の測量を行い、その際に訪れた大船渡湾の景観の素晴らしさに感動し、その日が聖アンドレスの祭日だったことから『サン・アンドレス湾』と命名したことに由来しています。

地域の住民の方々の憩いの場として親しまれていたこの場所。大震災から9年5ヶ月という長い年月を経て、今年の8月について復活しました。トイレや水飲み場、複合遊具などが設置され、公園のシンボルでもある展望台からは、公園全体はもちろん、大震災からの復旧復興が進む中心市街地の様子を一望することができます。

左: 公園のシンボルの展望台  
右: 展望台からの景色



### 『子ども広場と朝市』のお手伝いへ

大船渡市末崎町の多世代交流館・居場所ハウスで8月8日に行われた、『子ども広場と朝市』のお手伝いに行ってきました。同ハウスでは毎年この時期に納涼盆踊りを開催していましたが、様々なイベントの中止が相次ぐ中、「子ども達が遊びを楽しむことができる場を提供したい。」と、子ども広場を企画し、同ハウス恒例となっている朝市と合同での開催となりました。



秋刀魚武士(さんまぶっしー)

朝から小雨がぱらつく不安定な天候でしたが、多くの方が来場。子ども広場では大勢の子ども達がヨーヨー釣り、射的、ストラックアウト、スイカ割りなどを楽しんでいました。

イベントの途中、同市のさかなグルメのまち大船渡実行委員会のPRキャラクター『秋刀魚武士(さんまぶっしー)』も登場し、来場者と記念写真を撮ったり握手をするなどして和やかに交流していました。



朝市では、新鮮な野菜や花苗、雑貨、加工品を販売。きびまんじゅうやおぶかしの郷土食や、旬のスイカなども店頭並び、多くの方が買い求めていました。

今現在、サロンが再開できているのは1カ所の災害公営住宅のみです。ご近所でも気軽にお茶飲みづらい状況ですが、新しい生活様式でのサロンを少しずつ広めていければと思います。

### 笑顔もころりん♪おはなしころりん♪

8月27日(木)、カリタス大船渡ベースでは、『NPO法人・おはなしころりん』さんによる体操や読み聞かせ等で楽しい時間を過ごしました。

初めに肩をほぐし、体操してからクイズで頭の体操を行ないました。そして宮沢賢治の『雨ニモマケズ』を皆で朗読し、頭・体・口を動かした後、『となりのためき』という絵本を皆で声を出して読みました。大人の朗読には、字が大きく漢字が無い、読みやすい絵本がお勧めだそうです。



その後、昭和10年ごろの絵本『カチカチャマ』『ウサギとカメ』『ウラシマタロウ』等々、参加されている方が小さかった頃の絵本や雑誌、懐かしい大船渡や陸前高田の絵葉書等も見せていただきました。故郷の、今は無い風景の写真を発見、懐かしそうに眺めている方もいらっしゃいました。

最後は、陸前高田市巾巾町の民話『サルよめご』の紙芝居を見ました。1か月に30回も読み聞かせを行なっているということで、トークも楽しく、あっという間に時間が過ぎてしまい、参加された方々は「楽しかった!」と喜んで帰られました。

### 大船渡市の元中心地の様子 (2020/9/11 撮影)



### ボランティア登録者数

男性 678人  
女性 1391人  
⇒ 合計 2069人

◆8月1日～8月31日  
ボランティア数  
男性: 0名  
女性: 0名

新型コロナウイルス感染予防のため、当分の間、ボランティアさんの受け入れを中止とさせていただきます。

### 2020年8月1日～31日の活動紹介

新型コロナウイルス感染拡大に留意しながら、『玄関先訪問』・『買物送迎』・『手芸サロン』・『カリタスサロン』を行っています。『個人依頼』は依頼ごとに内容を検討しながら対応しています。『町の様子』の取材も継続し、ブログ、Facebookで紹介しています。

- ▼地域の他団体と連携した活動も行ないました。
  - ・ 8日 居場所ハウス『子ども広場と朝市』
  - ・ 21日 まちの保健室主催『元気度アップ教室』
  - ・ 27日 おはなしころりん『体操や読み聞かせ』

### <ベースからのお知らせ>

- カリタス南三陸と共催の『東日本大震災応援ツアー2020』は今年度は中止とさせていただきます。
- 県内にお住まいの方には被災地見学のご案内を致します。お問い合わせください。